



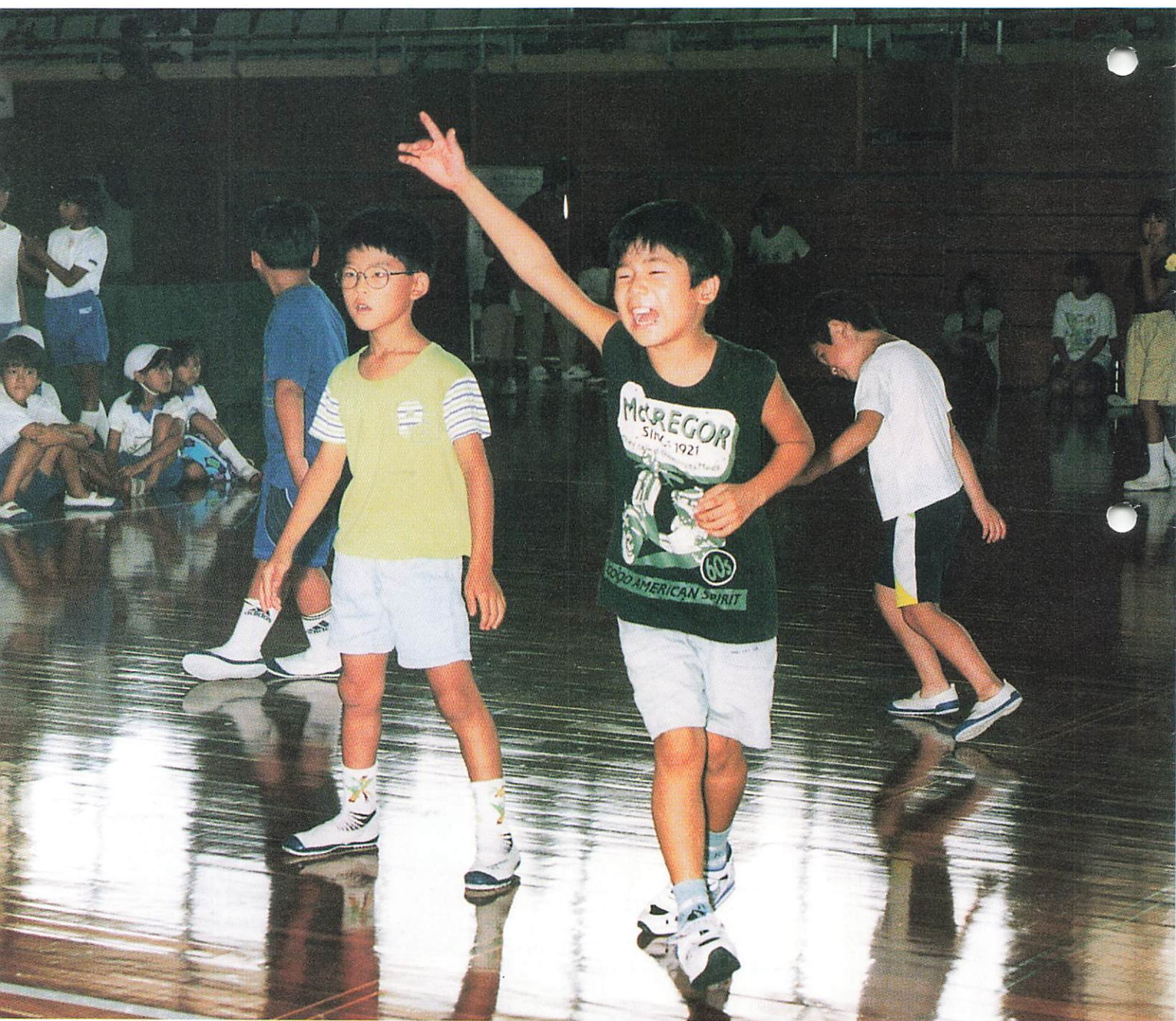
市報

CONTENTS
主な内容

市営バス問題について
平成10年第4回市議会定例会
「私の提案」最優秀作紹介

1998 10/1 NO.1229

OCTOBER
Communication Paper Yamaguchi



平成10年第4回市議会定例会

補正予算など23議案を可決

市政概況報告

山口市自動車運送事業について

去る6月の山口市議会定例会におきまして御報告いたしました市内の交通問題対策協議会は、山口市自動車運送事業経営審議会の答申に基づく具体的な方策につきまして、「市民の利便性確保のための運行路線」、「福祉優待乗車証制度及び老人研修事業等福祉施策」、「定期観光バス等観光施策」、「バス運行のための道路施策」、「スクールバス等の対応」、「その他バス運行に関する事項」の6項目の見直し・検討とともに、これらの根幹に係わる市営バスの存廃について検討を行い、去る8月18日、協議会の委員長である助役から、そ

の検討結果の報告を受けたところです。

その内容について申し上げますと、1点目に、本市では人口規模に対して乗合バスの競合路線が多く、しかもマイカーの利用率が高いなどの理由から乗客離れが進んでおり、公営事業として経営存続していくことは財政運営上の観点からも非常に難しい状況であること、2点目に、しかしながら、マイカーを利用できない市民の皆様のを一方的になくすることはできないこととしており、これらを踏まえ、市営バス事業は廃止し、他の事業者に引き継いでいただくことが現実的であるとしております。

私といたしましても、これが最善の方策であろうと判断し、民間

バス事業者と折衝を行いまして、去る8月26日、防長交通株式会社社長との会見で、現行バス路線の維持及び福祉優待乗車証制度の適用を基本とする方針の合意を見たところです。

今後、議員の皆様のご理解をいただき、事業の引継に関する事務調整や処分官庁への手続を行いつつ、来年4月から円滑に移行したいと考えております。

第3次山口市行政改革大綱の進捗よく状況について

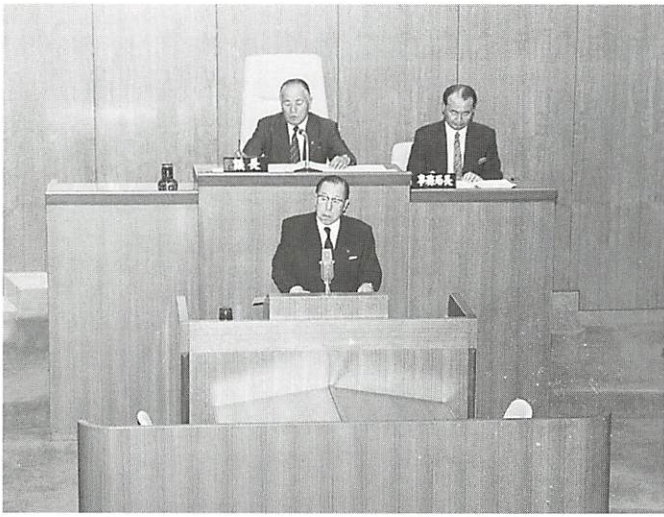
今年度から事務・事業の見直しをはじめとして、推進計画で掲げた126項目の実施に向けて積極的に取り組んでいるところです。

主な取組内容を申し上げますと、情報公開制度及び個人情報保

護制度につきましては、行政の透明性、公平性の確保を目指し、来年度の導入に向けて学識経験者及び市民代表者からなる検討委員会を設置し、具体的な検討に入ったところです。

また、市政に対する市民参加の方策として、人材の育成を目的とした「まちづくり達人養成塾」の開講等に取り組むことといたしているところです。

さらに、厳しい財政状況の中で、多様化する行政需要への対応、地方分権を目指した行政運営を推進するために、納税貯蓄組合補助金の廃止、福祉施設の管理運営業務の委託、定員適正化計画の策定等をはじめとして、全項目について検討を進めているところです。



市政概況報告をする佐内市長
(9月7日)

なお、大綱の具体的な取組内容等につきましては、山口市行政改革推進委員会への報告をはじめ、今後も積極的に市民の皆様にお知らせしたいと考えております。

やまぐち情報文化都市づくり事業の進ちよく状況について

基盤整備としての土地区画整理事業につきましては、法に基づき所要の手続を今月中に終えまして、市民球場の解体撤去工事等にとりかかる予定です。

また、(仮称)文化交流プラザにつきましましては、具体的な事業計画や施設構成等を検討する組織と

して、3回にわたる事前の研究会を経て、9月3日にソフト研究会を発足させたところです。今後は、市民の皆様からの御意見や御要望をいただきながら検討を進め、今年度末に基本設計を確定することといたしております。

山口市議会中継の手話通訳の開始について

市政概況報告及び議案説明のケーブルテレビの放送につきまして、この度から手話による通訳を取り入れたところです。

可決議案など

予算

- ◇平成10年度山口市一般会計補正予算
- ◇平成10年度山口市下水道事業特別会計補正予算
- ◇平成10年度山口市駐車場事業特別会計補正予算
- ◇平成10年度山口市農業集落排水事業特別会計補正予算
- ◇平成10年度山口市特別林野特別会計補正予算

条例

- ◇山口市吏員恩給条例等の一部を改正する条例等の一部を改正する

条例

- ◇山口市墓地条例の一部を改正する条例
- ◇山口市国民健康保険条例の一部を改正する条例
- ◇山口市営住宅条例の一部を改正する条例
- ◇山口市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- ◇山口市議会議員及び山口市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例

事件議決

- ◇字の区域の変宙等について(3件)
- ◇やまぐちリフレッシュパーク整備事業グラウンド造成整備工事の請負契約の締結について

諮問

- ◇人権擁護委員の候補者の推薦について

議員提出議案

- ◇地域交通の整備・充実を求める請願

原昌克氏 助役に 平田悟氏 収入役に



原昌克氏



平田悟氏

助役及び収入役の選任について、助役に原昌克氏(59)、収入役に平田悟氏(59)を選任することに同意を得ました。

原氏は昭和37年市役所入庁。企画財政部理事、経済部長などを経て、平成9年より総務部長。

平田氏は昭和36年市役所入庁。企画財政部次長、同理事などを経て、平成9年より企画財政部長。

これからも 「市民のバス」を 目指します

市営バスの民間事業者への移譲について

8月31日に開催された市議会全員協議会で佐内市長が報告した市営バス問題。9月定例議会においても多くの議員から質問がだされました。今回は、この市営バス問題のこれまでの経過などについてお知らせします。

なぜ、市営バスは、
民間へ移譲されるのですか？
—これまでの経過—

累積不良債務が30億円

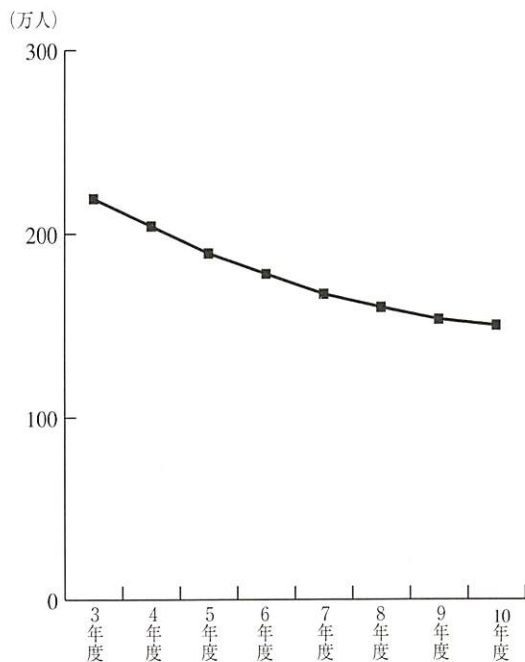
昭和18年にスタートし、市民の身近な足として発展してきた山口市営バス。半世紀にわたる時代の流れの中、山口市は昭和40年代の高度経済成長と人口増加の波にのって家用車が急増してきました。あわせて、市域が広いという

市の特性もあり、バス需要が急速に減少してきました。

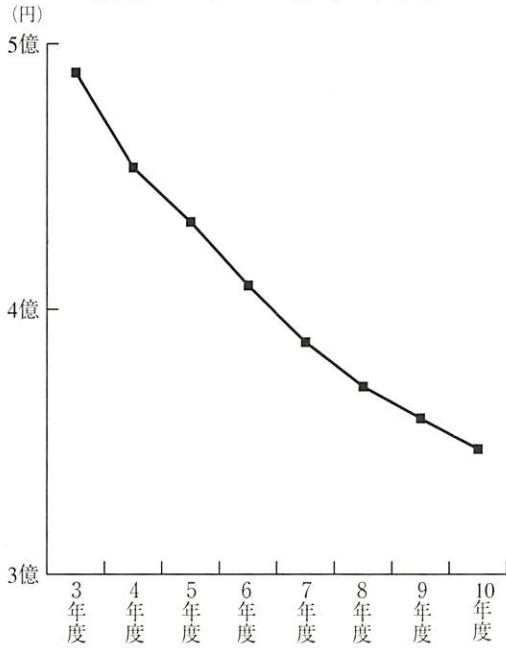
昭和60年度には272万人あった乗合バスの乗降客は、昨年度には154万人と実に44%も落ち込んでいます。

市では、こうした状況にある市営バスを立て直していくため、自動車運送事業経営審議会を設置

市営バス輸送人員の推移
(乗合バス)



市営バス収入の推移 (乗合バス)



就業者・通学者の交通手段の状況

	乗合バス	自家用車	鉄 道	自転車等	徒 歩	総 数
市内→市内	3.0%	46.2%	1.6%	37.0%	13.1%	100.0%
	1,560人	23,955人	853人	19,183人	6,820人	51,865人
市外→市内	4.9%	78.3%	11.3%	9.5%	0.2%	100.0%
	686人	10,271人	1,481人	1,212人	31人	13,112人

資料：平成2年国勢調査

し、昭和41年から四回の答申を受け、経営改善を重ねてきましたが、昭和61年には、累積不良債務が30億円に達しました。

営努力を行っていくこととし、あわせて、不良債務の解消を図るために、市の一般会計から市営バスに毎年2億1千万円の繰り入れと福祉優待乗車証制度の補助金8千9百万円を支出することにしました。

市では同年、新たに経営改善実施計画を策定し、民間移譲と存続との両面で検討いたしました。その結果、大幅な人員削減と合理化は避けられず、縮小存続の中で経

しかし、当初予測した以上に乗客離れが進んで、乗合運賃収入は毎年平均すると9パーセント減少する結果となります。

平成3年には経営改善実施計画の見直しを行い、一般会計からの

繰り入れを3億円、福祉優待乗車証制度補助金を1億5千7百万円とし、湯田車庫用地も売却処分して債務償還に充てる計画でしたが、処分が進まず、車庫移転経費なども新たに不良債務として発生したため、累積不良債務も平成9年度末で17億円までの減少に止まっています。

平成9年山口市自動車運送事業経営審議会へ諮問・答申

経営努力にもかかわらず収入は減少し続けたため、経営が改善しない市営バス事業を市は深刻に受け止め、昨年7月、山口市自動車運送事業経営審議会(会長 藤井大司郎 山口市経済学部教授)を設置し、次のように市長から諮問しました。

「山口市の将来展望並びに今後の交通事情を考察いたしますとき、公共交通としてバス交通の果たす役割の中で、本市自動車運送事業の経営形態はいかにあるべきか、その方策についてご審議いただき、具体的な答申をいただきますようよろしくお願い申し上げます」



佐内市長に答申書を手渡す藤井会長 (3月30日)

審議会からは今年3月、市長に次の5点を結論とした答申書が示されました。

- 一 市営バス事業はごく近い将来に交通事業経営体として責任ある事業継続ができなくなる、と判断される。
- 二 市営バス事業は公営企業体として極めて弱体化しており、経営改善計画を実施し、奏功させる能力さえ失っている状況にある、と判断される。

三 以上のことから、市営バス事業は経営体制、職員体制を共に根本的に立て直さなければ、公営企業体たる交通事業経営体として、中長期に存続することは不可能であると判断される。

四 市が市営バス事業のために行っている実質的な財政支援のための公的負担が近年急激に増加しており、市の財政状況に照らしても、また、他団体と比較しても憂慮すべき水準に達しており、納税者たる市民の立場から見ても、他の行政施策とのバランス上適正かどうか、事業の経営改善の上からも有益かどうか、その支出方法を含め再検討を要する。

五 市営バス事業の相次ぐ事業規模縮小の結果、少なからぬ地区住民が本事業の公益便益を享受できなくなっている。この結果、事業に対する公益負担の増加とあいまって、市民の間に公共便益と公的負担との対応における許容しがたい不公平をもたらしている。

これらを踏まえ、次の3点が市当局に勧告されています。

一 市長は本事業自体の経営並びに事業体の危機的とも言える状況を把握し、本事業自体の存廃如何をすみやかに決断すべきである。

二 市長及び市当局は、この決断に伴って必要となる諸施策を遅滞なく検討・実施して、一日たりとも市民の足に重大な支障を及ぼすことのないようにすべきである。

三 市長及び市当局は、必要となる諸施策の検討にあたって、市民交通ミニマム・ニーズの充足を最優先の目標とすべきである。かつ、市民と行政が協力しながら、その運行維持に主体的に関与できるという意味での「市民のバス」の基本に立脚すべきである。

*ミニマム・ニーズ：最小限度の要望

交通問題対策協議会で検討

自動車運送事業経営審議会からの答申を受け、今年5月、助役を委員長とする庁内組織「交通問題対策協議会」を設置し、今後のバス交通をどうするかとの視点に立って、次の6点の具体的方策について検討を重ねました。

- 一 市民の利便性確保のための運行路線について
- 二 福祉優待乗車証制度及び老人研修事業等福祉施策について
- 三 定期観光バス等観光施策について
- 四 バス運行のための道路施策について
- 五 スクールバス等の対応について
- 六 その他バス運行に関する事項

について

また、それらを具体化する取り組みを行うため、現行の市営バスをどうするか、つまり「存廃問題」についても協議しました。

答申書なども十分検討した結果、「もはや事業としての存続は経営面、組織面、利用実態等の角度からみて限界であり、今後も公営事業として経営存続していくことは、公営バス事業といえども経営を度外視して市民の利便性を図るわけにはいかない上、市の財政状況からみても非常に難しいこと」との認識のもとに、公共交通機能としての長期的視点にたった対応をしていくためには、市営バスを廃止し、他の事業者へ引き継ぐことが現実的であるという結論に達しました。

民間に移譲された後、「バス」はどのようなるんですか？

防長交通株式会社

引き継ぎ

民間バス事業者に対して、市営バスの現状を説明し折衝を行ったところ、防長交通株式会社（本社徳山市）から前向きな回答をいただきました。市においても検討した結果、「山口市を含め県東部は防長交通（株）のエリアであること」、「市内での営業路線が多く、市営バスとの競合率が高いこと」、「営業効率がいいこと」などから、8月26日に市営バス路線を維持することを柱とした基本合意を得ました。

市営バスの民間移譲について

山口市長 佐内正治



この度、半世紀余りの歴史がある山口市営バスを、防長交通（株）へ移譲するという決断をいたしました。

これまでも、厳しい財政運営の中で、市民の皆様の声を聞き

ました。

なお、市営バスの累積債務については、一般会計で処理することを考えています。

引き継ぎ後の

バス運行について

防長交通と基本的に合意した事項は次のとおりです。市は今後「市民の足の確保」に努めていきます。

○ 乗合バスは、現状のまま年間間位は路線、系統、便数を

ながら、事業を進めてまいりました。しかしながら、いくら市営バスといえども、経営を度外視して市民の皆様の利便性を図ることは困難です。今日の市営バスの実態を踏まえ、市民の皆様の足の確保とこれからの財政運営を総合的に考えたとき、民間事業者へ移譲することが、現実的には最善の方策であると、決断したものでございます。

「これからも市営バスを存続してほしい」「市営バスがなくなつては困る」といった市民の皆様の声も届いております。私といたしましては、答申書にも示されてい

維持し、その間に利用者の利便性について調査、分析を行います。

○ 定期観光バスについても、従来通り維持しますが、新たな観光スポットなどができれば見直しを行い、コースの変更などを行ってまいります。

○ 福祉優待乗車証制度については、現行の制度により市営バス路線及び防長交通（株）の営業路線のうち山口市域（小郡町を含む）で使えるよう調整してまいります。

「市民の足に支障を及ぼすことがないように」ということばを真摯に受け止め、これからも、山口市のバス交通が後退することがないように、引き続きその利便性を追求して、より多くの市民の皆様に利用していただくバス、つまり「市民のバス」を目指して取り組んでいく考えであります。

どうか、市民の皆様におかれましてはこの決断にご理解を賜りますとともに、これからもバス交通の発展のために引き続き協力をいただきますようお願い申し上げます。

今後、市営バスの廃止に関する関係条例等の改廃が議会で議決されれば、処分官庁の申請手続きを経て、来年4月からの円滑な引き継ぎを予定しています。

なお、バスは市民の皆さんが利用されないと、維持存続が難しくなります。そうになると、利用されない路線の廃止問題もこれから起こってきます。市では、市民の足としてのバス交通の利便性が高まり、環境やエネルギー問題への対応や、まちの活性化を含めたこれからのバス交通について調査研究を行い、施策を実施していくために来年度に担当組織を設置するとともに、専門機関等による調査研究委員会を発足する予定です。



「私の提案」 最優秀作

亀山地区再生計画

水沼信さん

このたび募集した「私の提案」に多くの方からご応募いただき、まちづくりに対する様々なご提案をいただきました。ここでは最優秀に選ばれた、亀山地区の再開発によって中心市街地を活性化させようという水沼信さんの提案（要約）をご紹介します。また、水沼さんに「まち」に対する思いを語っていただきました。

亀山地区が担うべき役割

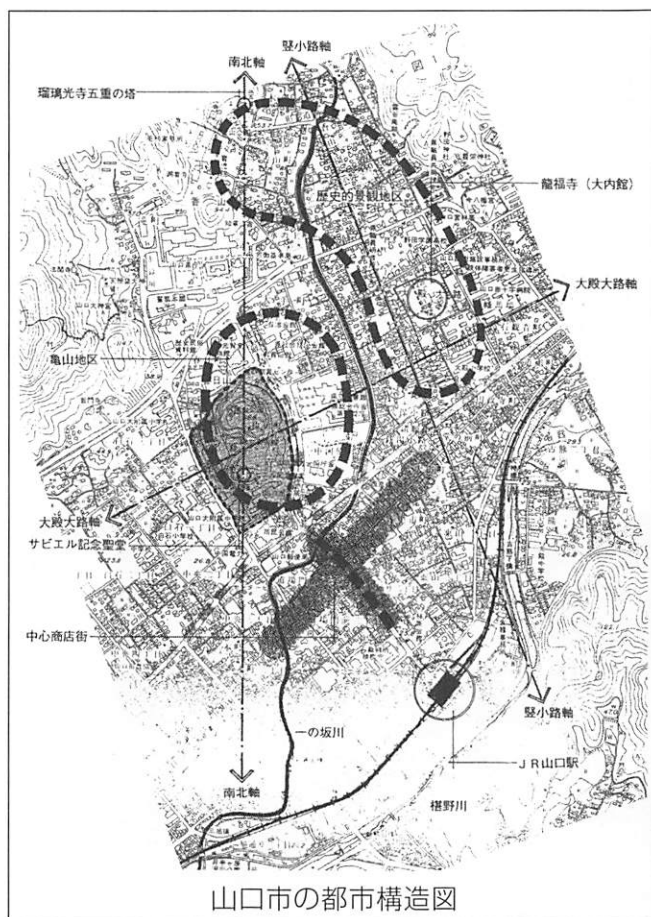
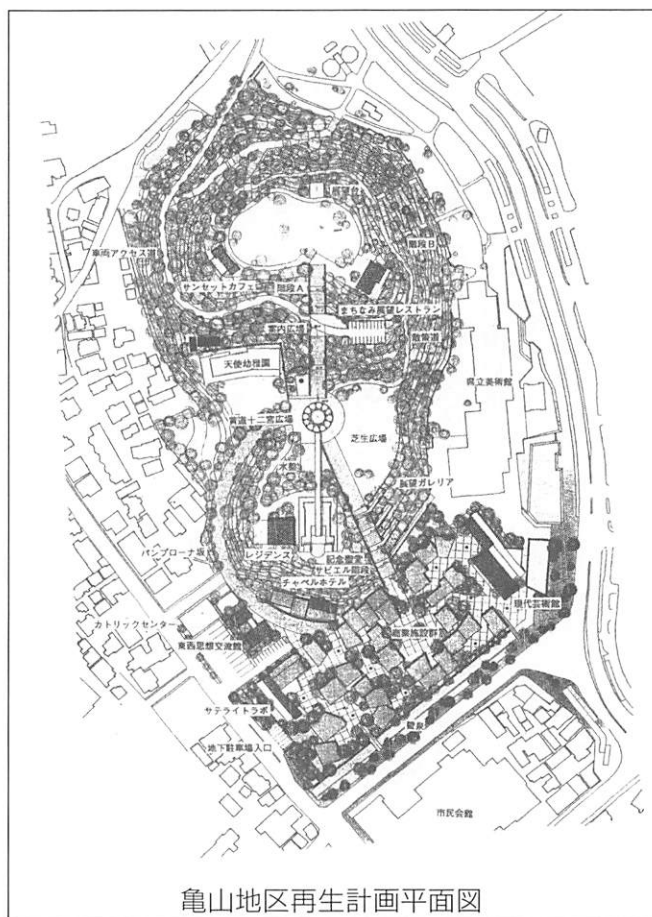
山口市の中心市街地を特徴づける要因である中心商店街と歴史的景観地区。この両エリアに接する亀山地区が歴史的景観地区と中心商店街をつなぐ役割を担うことによって、中心市街地における人の動きを活発にし、都市のにぎわいを増幅させることになる。

亀山地区整備に向けての基本方針

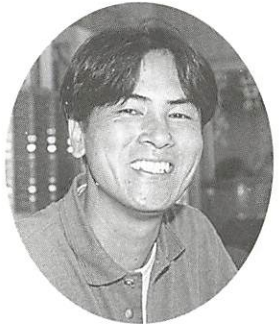
- ① 文化施設群、宗教関連施設、商業施設の混在により魅力を創造
- ② 建築そのものよりも、その場所で何が起こるかが重要である
- ③ 空間の魅力づけの方法として「めまいの感覚」「たまげの感覚」を考える
- ④ 屋内と屋外が相互貫入し、人間と自然が共生している空間づくり
- ⑤ 記念聖堂と瑠璃光寺を貫く南北軸、大殿大路延長軸、豎小路の平行移動軸の3つの都市軸を亀山整備の機軸として視覚化する

個別施設計画

商業施設ゾーン（情報バンク・ライフデザインギャラリー等）聖堂前広場ゾーン（黄道十二宮広場、パンプローナ坂等）頂上公園ゾーン（サンセットカフェ、まちなみ展望レストラン等）



最優秀の水沼さんに聞く



賞を受けられた感想は？

とてもうれしく思っています。

しかし、私の提案が良いとか悪いとかよりも、今回の提案がきっかけとなって「まちづくり」の重要性をみなさんが再認識され、「まちづくり」について考えてもらう1つのきっかけになればそれが一番です。

都市軸を中心とした発想がユニークに思えるのですが…

都市軸をまちづくりに活かすこと自体はそんなに珍しいことではありません。フランスのパリも都市軸を中心としたまちづくりをしていますし、山口も、大内弘世が京都に似せて堅小路、大殿大路という2本の軸を中心にまちづくりをおこなっています。

まちづくりの基本は、歴史、自然、伝統など地域の個性、特徴を見つけ出すか、さらに、単に記念碑的に大切にするのではなく、時

代の要請の中でいかに活きづかせるかが重要です。その意味で、大内氏の時代から続く堅小路、大殿大路などの都市軸、歴史的景観地区は山口の個性・特徴であり、これを活かしたまちづくりが重要だと思います。

現在の山口市についてどう思われますか？

山口のまちはこじんまりしていて、機能的には最先端ではないかもしれませんが。でも人が精神的、肉体的にとても心地よいスケールのまちですね。その可能性を活かしてまちづくりが行われたらと思います。そのためにも、行政の行うまちづくりに、住民が積極的に関わっていきけるシステム作りが重要だと思います。その意味で今度の「まちづくり達人養成塾」のような試みは、とてもおもしろいと思いますし、大いに期待しています。

新総合計画のワーキンググループに参加されますが…

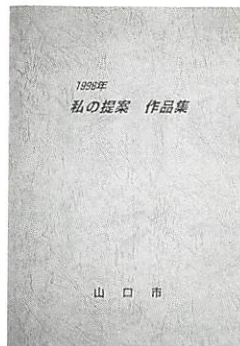
一市民として、まちづくりについて市職員や他のみなさんと一緒にいろいろ意見を交わしながらじっくり考えていければと思っています。

「私の提案」を

御覧いただけます

今回ご紹介した水沼さんの提案をはじめ、今回ご応募いただいたみなさんの提案をすべて掲載した冊子をお配りしています。市企画調整課で配布していますので、どうぞ御覧になってください。

問い合わせ 市企画調整課 ☎
34-2747



「私の提案」入賞者が 新総合計画に参加

「私の提案」入賞者の方々には、新総合計画のワーキンググループに参加していただき、まちづくりにみなさんの声を生かしていただきます。このたびワーキンググループに参加されるのは次の方々です。(敬称略・50音順)

都市整備部会

小山哲彦・水沼信

経済部会

上野恵子・熊野弘子・中西政美

暮らし部会

田辺忠雄・中村正輝

市税 Q&A

Q 私は平成10年4月1日にA市より山口市へ転入してきました。今回児童手当の手続きのため平成9年分の所得証明が必要なのですが、山口市で交付を受けることができるのでしょうか。

A 所得証明は、通常必要な年の次の年の1月1日に住民票の

ある市町村でしか発行することができます。したがって平成9年中の所得証明が必要なら、平成10年1月1日に住民票のあった市町村で、平成8年中の所得証明が必要なら平成9年1月1日に住民票のあった市町村で、それぞれ交付を受けていただくようになります。

ですから、あなたの場合は平成10年1月1日はA市に住民票がありましたので、A市で交付を受けていただくようになります。

長い目で見たまちづくりの提案

「私は、今後の山口市における都市運営上のテーマは「文化」「情報」「交流」と考えています。

これからの時代、鮮度の高い「文化・情報」をいかに多く集め、発信できるかということが都市の盛衰を左右するといわれています。「文化・情報」が集まるところに、人や企業が集まり、それらが「交流」することによって、新たな「文化・情報」が産み出される。結果として文化都市として発展し栄える。

その中で（仮称）文化交流プラザは、市民がどれだけ大きな夢を描き浪漫を感じることが出来るかの提案の場であり、具体的に動く場として期待しています。

文化交流プラザは市が初めて行う、長い目で見たまちづくりの提案です。（佐内市長）

芸術文化が行政の柱に

「山口市は行政運営の大きな柱のひとつに芸術文化という視点を押さえられたと感じました。

文化交流プラザのコンセプトはやっぱり、文化を創りはぐくむ場。

自分たちがそこで創造活動を行い、楽しむところであるのと同時に、山口以外の所からもいろんな関連する人達が出てきて交流する。それを市民が支え、楽しみ、刺激も受ける、そういうところではないかと思えます。（嶋田日出夫）

例えば、大学生が卒業して、やっぱり山口に残っておこうと。プラザがあるから、そこで芝居をやるために残っておこうと。そういう手掛かりになるのではないかと思えます。（香原詩彦）

21世紀に耐えられるおもしろい空間が

「今までにない空間、こんな舞台があると面白いというような空間、それを人間の知恵でどう使っていくのかということ、21世紀に耐えられる面白い空間ができるのではないかと考えます。（奥津 聖）

何か舞台を一緒につくっていい

（仮称）文化交流プラザ ソフト研究会 —第1回—

9月3日（仮称）文化交流プラザ・地元ソフト研究会が、正式に発足しました。

この日の研究会では、山口市における芸術文化を核とするまちづくりの重要性と方向性について熱心に話し合われました。

（研究会の様子は山口市のホームページで紹介しています。）

私は、今後の山口市における都市運営上のテーマは「文化」「情報」「交流」と考えている（佐内市長）

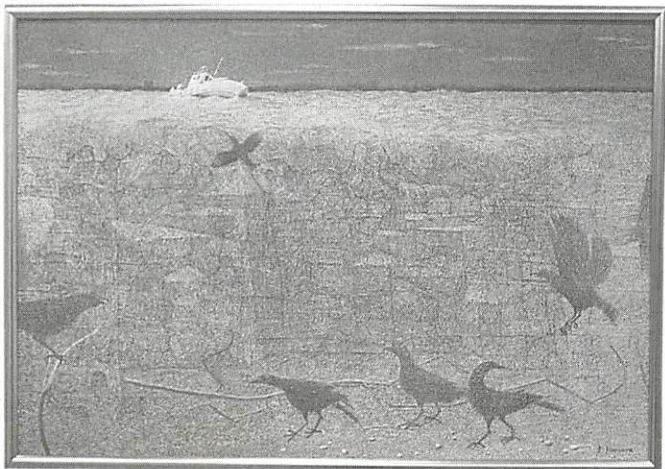
で、それがまた、次の機会へと積み上がっていくと、もっと楽しみ方が増えていく、プラザは、そういう場でありたいと思います。（柳沢 悟）

市民が参加できるようなものになれば
「プラザは、観るだけのものではなくて、地元の人達がやる場。高校生などで演劇をやっている人にとんどんつかつてもらって、自分たちが創り合える場を造るのがいいと思います。（児玉頼幸）

「かっこいい舞台があればいいな」などといった夢を叶えさせてくれるような環境ができるのなら個人的にはうれしいと思います。そしてそれが、市民が参加できるようなものであればいいと思います。（広田早苗）

「もしも私たち市民が、磯崎新さんのような国際的な考え方で、演劇やメディアアーツについて目を開いていこう、取り組んでみたいということになってきた時に、限られた市民の税金ですが、これを使っていこうということになって欲しい。（桑原智恵）

第41回山口市美術展覧会



◀大賞 〔洋画〕 砂の手紙

野村郁子さん
(30・桜島四)

大賞をいただき、大変うれしく思っています。一杯書いた作品を評価していただき、光栄です。緻密なタッチを用いて現代社会の抱える不安を表現してみました。



審査員
石村周寶／緒方一美／下瀬武雄／武田雅之／田辺武／安間寛行／大和保男（50音順・敬称略）

市美展の表彰式が9月12日、クリエイティブ・スペース赤れんが行われました。今回の応募作品総数は236点で、150点が入選となりました。

▼赤れんが賞〔工芸〕 惜夏

角屋敏子さん（55・中園町）



ひまわりが大好きで、日ごろからよくスケッチをしたり、写真を撮ったりしています。今回はその中で一番気に入っているものを選びました。



◀準大賞 〔写真〕 スリップ

福田勝巳さん
(53・阿武郡阿東町)

カメラに興味を持ち始めて早25年。機材を集めたり、いろいろな場所に行くのがおもしろいですね。この作品は、カーブミラーを利用して不安感を表現してみました。

奨励賞受賞者（敬称略）

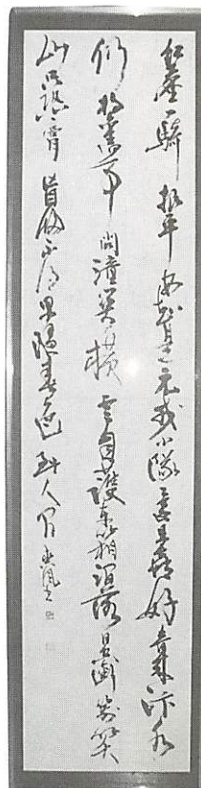
【日本画】渡辺サダ子（古熊二）、三好利郎（下小鯖）
【洋画】渡辺紀子（下小鯖）、笠井太陽（吉敷）、野崎誠（吉敷）
【工芸】栗屋芳信（水の上）坂本三由紀（防府市）、岡崎正（吉敷）、武田康彦（名田島）、矢野節（中尾）、荒瀬映子（平井）
【書】末田文子（陶）
【写真】輪田重昭（黒川）、野口孝（古熊一）、植木三郎（大内御堀）

▶赤れんが賞 〔書〕 李俊民詩

伊藤幸江さん
(51・糸米一)

書の魅力は何といてもいさぎよいところですね。無心になれ、自分だけの世界を楽しめるんです。

詩の内容を理解して観てもらうと、世界が広がって楽しいと思います。



〔総評〕

審査員代表 武田雅之さん

素晴らしい作品が多数あったのですが、ただきれいなだけの作品ではなく、オーソドックスなスタイルであっても、何か現代を感じさせるものが欲しいような気がしました。

今回、彫刻とデザインの部門で出品がなかったのが残念です。また、若い人の出品が少ないように思いました。もっとと美術、芸術面に目を向けて欲しいですね。

カメラさんぽ



100歳以上23人にお祝い

今年度101歳になられる佐々木安一さん（大内長野）を佐内市長が訪問、祝状や記念品を贈りました。市内の100歳以上の方は106歳を最高に23人。全員に市から記念品を贈りました。（9月1日）

消火協力者2人に感謝状

9月5日に発生した建物火災で、適切な初期消火活動を行ったとして、大田和弘さん（吉敷・写真左）と再東健二さん（大内御堀）に対し、消防組合消防長から感謝状が贈られました。（9月10日）



アユのつかみ取り 1日中にぎわう

第8回榎野川漁協まつりが平川河川公園一帯で開催されました。恒例のアユのつかみ取りには3500人が参加。池の中で悪戦苦闘しながら、アユを追いかけました。（9月6日）



ハッスル！ハッスル！市民体育大会

35回目となる市民体育大会が開催され、2000人余が参加しました。今年は14の競技が開催され、各会場は歓声で沸き返っていました。地区対抗では大内地区が総合優勝を果たしました。（9月6日）

◇問い合わせ 市保険年金課（☎34-2801）

は、お早め！

A 2 いいえ。届出が遅れても、会社をやめた翌日から国保の資格が発生しますので、保険料もそのときまでさかのぼって納めることとなります。届け出はお早めに！

Q 2 半年前に会社をやめました。が、国保に加入するのを忘れていました。今日届け出をした場合、保険料は今月分からいいですか。

○必要なもの 退職を証明するもの・印鑑・同一世帯で国保の人がすでにいれば、その保険証

A 1 ほかに加入する保険がなければ、国民健康保険に加入する必要があります。退職後14日以内に、市役所、又は最寄りの出張所で、加入の手続きをしてください。

Q 1 会社をやめて、健康保険がありません。どうしたらいいですか。

Q & A 保険年金



河野康子さん

山口大学教育学部4年生。下関市出身。大学の授業の傍らミニFMサークルの仲間と毎月2回道場門前商店街でミニスタジオを運営。また、毎週火曜日に放送されているエフエム山口「火曜日はチューズデー」のパーソナリティも務める。来年4月に希望していた県内企業に就職の予定。



—学校以外の普段の生活って、今の大学生はどのように過ごしているんですか？

私の場合はアルバイトしたり、ラジオのお仕事したり、あと天気がいい日はみんなでスポーツをしています。ほかの人はどうかな…。

彼氏彼女がいる人はアルバイトもなく毎日デートして楽しく過ごしているみたいですよ。みんな車も持っているし、昔とくらべるとちよつと裕福なイメージに変わってきたかもしれません。

—大学生からよく「山口は田舎でおもしろくない」なんて声を聞くんですが。

おもしろくなければ、自分でおもしろいことを見つければいいと思うんです。それをしないでいて「おもしろくない」というのはこのまちに失礼ですよ。だけど、そのように言っている行動しない人が多いから、逆に考えれば、山口は「こ

れからもつとおもしろくなる可能性があるまち」といえるかもしれません。私もこれからまだまだおもしろいことをたくさん見つけていきたいですね。

—山口市は学生の多いまちなので、そうやってみんながおもしろくしようと行動してくれたらすてきですね。

—ただ、山口って何か新しいことをやろうとすると、最初は煙たく感じる人が多いみたいなんです。学生って勝手なことを言ってますけど、ぜひともそういうった意見に耳を傾けてほしいですね。そして、大学生って周りが思うほど大人になりきってないので、私たちが行動しようというときは、温かいアドバイスや応援をしてもらいたいです。

—まちな人のおつきあいは？

近所の人と挨拶をする程度のおつきあいです。私が思うだけでしょうが、どうも大学生ってよそよそしい感じでみられているようなんです。みんな縁あってこのまちに来たんですから、そんな感情をなくしてもらって、まちと大学生と素敵な関係をつくっていききたいな、と思っています。



姉妹・友好都市ホットnews
～中国・済南市
秋の味覚編～



中華料理は日本ほど季節感がありません。この時期、鯉などが肥えてとてもおいしいのですが、季節の料理としてはあまり話題になりません。それよりも済南市は野菜の生産が盛んですから、一年中野菜の中華料理が食卓にあがります。また、秋は果物が豊富で、なつめ、ざくろなどがよく売られています。西瓜は1キロ1元（日本円で16円）で夏より少し高くなります。済南つ子はゆでたトウモロコシを食べながら歩いていきます。これも1本1元。安いでしょう！これから焼き芋が人気です。情報提供は、済南市政府 日本語通訳の王勇（ワンユン）さんでした。



お知らせ

「中央公園」が工事のため
使用できなくなります

「やまぐち情報文化都市基本計画」の事業実施により、中園町の「中央公園」が10月12日から工事期間中（平成15年度末予定）使用できなくなります。

◇問い合わせ 市新都心建設課
(☎ 34-2841)

一日合同相談

— 身近な行政相談です —

◇日時 10月14日（水）午前10時
30分～午後4時 ※弁護士相談
は午後1時～4時まで

◇場所 市民会館小ホール

◇問い合わせ 市民相談室 (☎ 34-2886) 又は山行政監察
事務所 (☎ 32-1100)

ヘルシーウォーキング

(山口リンク街道コース20km)

◇日時 10月18日（日）午前7時
20分集合※雨天中止

◇集合場所 榎野川運動公園（平井）

◇主なコース 榎野川運動公園↓

鎧ヶ峠↓陶峠↓榎野川運動公園
◇講師 内田伸 市歴史民俗資料
館名誉館長

◇対象 小学生以上の市内在住
勤在学者100人（先着順）

※中学生以下保護者同伴

◇参加料 200円（保険料含む）

◇申し込み 10月12日（月・必着）
までに往復はがき（住所・氏
名・年齢・電話番号を記入）で
市体育課内ヘルシーウォーキン
グ係（〒753-8650亀山
町2-1 ☎ 34-2874）へ

史跡大内氏遺跡館跡
第19次発掘調査現地説明会

◇日時 10月17日（土）午後1時
～3時

◇場所 大殿大路字竹原（龍福寺
西側の市有地）

◇問い合わせ 市文化課 (☎ 20-4111)

河原谷公園に
テニス場が新設オープン

◇料金

・1面につき1時間まで150円
・1時間増すごとに150円を加算す
る。

※別に消費税がまいります。

※なお12月29日から1月3日まで
はお休みです。

10月10日体育施設市民無料開放
(スポーツ教室を含む) 一覧表

開放施設名	開放時間	利用内容
山口市スポーツの森 多目的広場	午前9時～午後5時	自由利用（ソフトボール競技に限る） （当日受付順/使用時間は原則として1時間）
山口市民南部運動広場 山城南総合センター運動広場	午前9時～午後5時	第28回健康体力づくり330歳ソフトボール大会
亀山公園庭球場 山口市民南部運動広場庭球場 山城南総合センターテニスコート やまぐちリフレッシュパーク テニスコート	午前9時～午後5時	自由利用（当日受付順/使用時間は原則として1時間）
榎野川運動公園 榎野川慶正土河川公園	午前9時～午後5時	自由利用（使用時間は原則として1時間）
山口市民柔剣道場	午前9時～午後5時	自由利用（柔道及び剣道競技に限る・使用時間は原則として1時間）
山城南総合センター アリーナ	午前9時～午後5時	卓球初心者教室（当日受付・ラケット、 屋内シューズは各自持参）
サンフレッシュ山口	午前9時～午後5時	バドミントン教室（当日受付・ラケット、 屋内シューズは各自持参）
維新公園第一球技場・ 補助競技場	午前9時～午後5時	スポーツ少年団サッカー交歓大会（4年生）
維新公園テニス場	午前9時～午後5時	テニス教室・ソフトテニス教室（当日受付・ ラケット・シューズ各自持参）
維新公園県陸上競技場内 大会議室（2階）	午前9時～午後5時	ビームライフ教室（当日受付）
維新公園ラグビー・ サッカー場	午後1時～午後5時	ラグビー教室（当日受付・小学生以上）
県スポーツ文化センター 武道館	午後1時～午後5時	第4回スポーツ少年団剣道錬成会 申し込み： 市剣道連盟・藤田さん (☎23-6678)
県スポーツ文化センター アリーナ	午前9時～午後5時	バスケットボール教室（小学4年～中学3年生、屋内 シューズ各自持参）申し込み：中川さん (☎23-2000)

◇使用時間 午前9時から日没ま
で

◇問い合わせ 市都市計画課 (☎
34-2832)

染色教室（初心者）
受講者募集

◇日時 10月28日～翌年3月10日
まで（原則として毎月第1・第
2水曜日）全10回 午後1時30
分～3時30分まで

◇場所 山口ふるさと伝承総合セン
ター（下堅小路12）

◇内容 草木染の基礎技法を学びな

がら、季節の身近な植物（栗・み
かん・菊の葉・椿の花等）で染め
るシルクストール、シルククツシ
ヨン（各2点）等の作成

◇講師 藤木律子先生

◇対象・人員 市内在住者20人
（先着順）

◇教材費 8千円（全作品分）

◇申し込み 10月3日（土）から同
センター (☎ 28-3333) へ

第11回あらくさ美術展

◇期間 10月9日（金）～11日
（日）

平成10年度交通安全ポスター 入賞者名簿

市内各小学校5年生を対象に交通安全をテーマにした作品を募集したところ、615点の応募がありました。そのうち下記の14人が入賞・入選されました。(敬称略)

金賞	二島小学校	中野 恵理
銀賞	白石小学校	平田 恵
銅賞	小鯖小学校	岩本 侑己
	大殿小学校	芦村 龍一
佳作	興進小学校	田辺 陽介
	宮野小学校	藤岡 奈々
	宮野小学校	吉屋 瞳
	鑄銭司小学校	杉村侑里子
	大殿小学校	宮原友里江
	佐山小学校	永安 春奈
	白石小学校	吉原 大裕
	名田島小学校	岡崎壮一郎
	平川小学校	池田 浩平
	平川小学校	刀禰あおい

- ◇時間 午前9時30分～午後6時30分
- ◇場所 市民会館展示ホール(中央2丁目5-1) ※入場無料
- ◇問い合わせ 原田さん(☎22-2589)へ
- ◇日時 10月15日(木) 午後1時～3時
- ◇場所 市民会館小ホール(中央2丁目5-1)
- ◇講座名 「男らしさ・女らしさそして人間らしさ」 大阪大学人間科学部 伊藤公雄教授
- ◇入場料 無料

山口シティカレッジ

公開講座

- ◇申し込み 青木さん(☎27-6073)へ
- 10月1日から 山口県最低賃金改正
- 山口県で働くすべての人に適用される最低賃金が次のように改正されました。
- ・1日 4969円
- ・1時間 623円
- 使用者は、この最低賃金より低い賃金で労働者を使用することはできませんので、注意が必要です。
- ◇問い合わせ 山口労働基準局の労働基準監督署へ(☎22-1144) 又は最寄り



— 設立のきっかけは？

これまでのPTA活動は、どちらかといえば母親中心で、父親(おやじ)の参画する部分が少なかったように思います。そこで、おやじたちも、子どもたちとふれあつて楽しもう、何かできることがあるはずだ、という声が高まったことから発足しました。

— どんな活動をされているのですか。

先日、校区内の川でアユのつかみ取りをやったんですが、二百人以上の人が集まる大盛況でした。今度は低学年向け遊具の設置を計画しているんですが、「できるときに、できる人が、できることをする」そしておやじたち自身も楽しもう、という私たちのモットーにのっとり、無理をしないでのびのびと



大好評のアユのつかみどりにて。写真左が油利さん

平川小学校おやじの会

今年6月発足。現在、会員数は約40名。「あそび、交流、創造」を基本テーマに、自分たちも楽しみながらPTA活動、地域活動に参加、活躍中。

— これからはどのような活動をしていきたいですか。

この「おやじの会」の活動を通して、子どもたちに命の尊さ、自然の摂理、感性などを伝えていきたいいなあと思っています。また、学校と地域のつながり、活性化に貢献できたらいいなあと思っています。おやじの会に奉仕作業のイメージを払拭して、気軽に参加できるようなものにしていきたいですね。

活動しています。

マカロニグラタン

学校給食の献立の中から家庭でも簡単においしく味わえる料理を紹介するコーナーです。

山口市の学校給食の標準献立に入っています。マカロニグラタンは、子どもたちが大好きなメニューの一つです。

グラタンは知る人ぞ知るフランス料理で、焦げ皮をはるといふフランス語「グラティネ」から来た

言葉です。

現在は、冷凍食品などで手軽に食べることができますが、ご家庭でも簡単に作ることができますよ。にんじんやブロッコリーなどの緑黄色野菜を入れると色鮮やかになりますし、栄養価も高くなります。

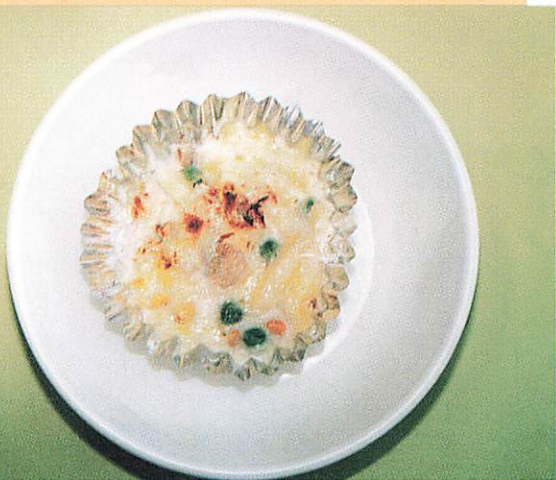
マカロニは、ツイスト（リボン型）・シェル（貝型）・ホイール（車輪型）・ペンネ（ペン型）・エルボ（ひじ型）などの様々な形があります。それらを使うと、味だけでなく、視覚でも楽しむことができますでしょう。

仁保小学校栄養士

山野知子



残さず食べるぞ。(仁保小学校1年のみなさん)



マカロニグラタン

エネルギー107kcal たんぱく質6.7g (1人分)

材料 (4人分)

マカロニ	28 g
玉ねぎ	80 g
油	少々
むきえび	60 g
グリーンピース	20 g
マッシュルーム (缶詰)	20 g
ホールコーン (缶詰)	20 g
牛乳	40cc
ホワイトソース	40cc
とろけるチーズ	40 g
パン粉	2 g
アルミカップ (マドレーヌ型) 4枚	

作り方

- ①マカロニ、グリーンピースをゆで、むきえびもさっとゆでておく。
- ②千切りにした玉ねぎを油でよく炒め、さらにマッシュルームを加え、さっと火が通るまで炒める。
- ③牛乳とホワイトソースをほどよいとろみがつくまで弱火で加熱したところに、ホールコーンと①と②を加え、よく混ぜ合わせる。
- ④アルミカップに③を注ぎ入れ、その上にとろけるチーズをのせ、最後にパン粉をふる。
- ⑤オーブンで表面にこげめがつくまで焼く。

編集後記

▽今月から一人で取材に行くことに。一番怖いのは運転すること(0)▽市報発行のせい?で月日のたつのがとても早く感じられるのは私だけ...? (T)▽仁保小のみんな、僕はおじさんじゃないよ、おにいさんだよ(ふ)▽秋は行楽シーズン。ごみや空き缶は捨てずに必ず持ち帰りましょう (I)▽息子の夜泣きで眠れぬ反面、夜半の秋風を感じている今日この頃(千)▽缶ジュース、裏をみないでよいまちづくり(ノ)

表紙写真説明

9月12日、県スポーツ文化センターで行われた「親子ふれあいジャンボリー」のドッジボール大会に参加した中村駿平くん(写真左)と佐古裕也くん。真夏のような暑さの中、真剣にプレイし1回戦を勝ち抜く健闘をしました。

